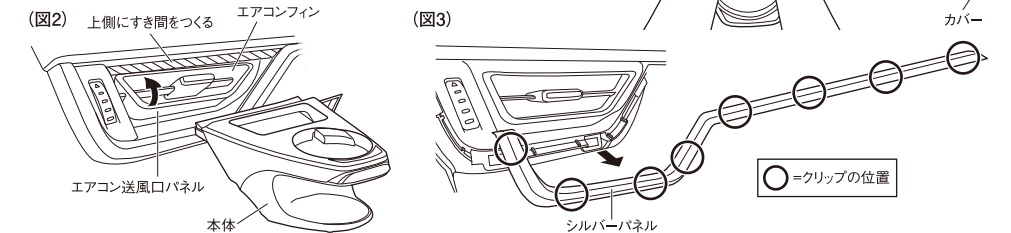


※本製品の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。  
※取付作業は常温下で行なってください。炎天下や極端な低温時には行なわないでください。  
※本製品を取り付ける際は、必ず付属の保護フィルムを使用してください。

**1** 本体の上からカバーに指をかけて、カバーを手前に引き出すようにしてはさずします。(図1)  
※装着時にははずれないように固めの設計になっています。

**2** エアコンフィンを上に向けて上側にすき間をつくり、エアコン送風口パネルに本体をあてがって取付場所を確認します。(図2)

**3** エアコン送風口パネル周囲にある車両側のシルバーパネル(クリップ8箇所)をはさずします。(図3)

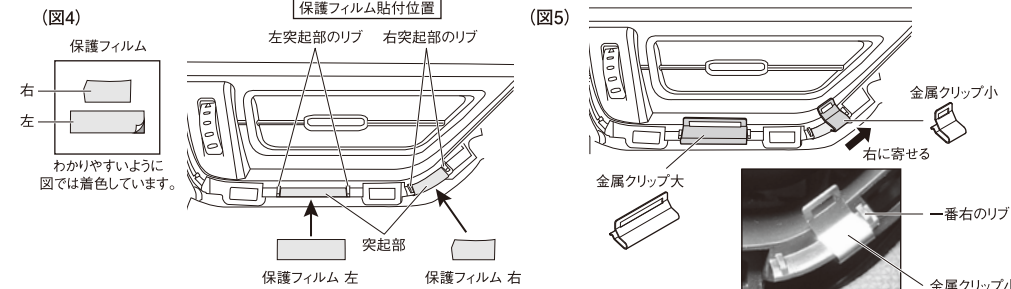


**4** 車両側にある2箇所の突起部にあるリブの内側に、突起部を包み込むようにして保護フィルムをそれぞれ貼り付けます。(図4)

**注意** 保護フィルムは形状によって貼る位置が決まっています。左右を間違えないように注意してください。(図4)  
注意 保護フィルム・両面テープ貼付時の注意を参照してください。

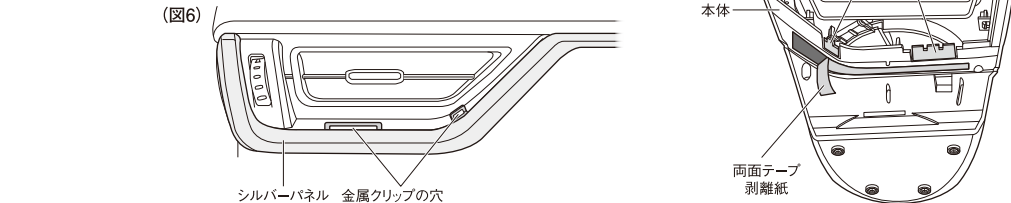
**5** 保護フィルムの上から金属クリップ小と金属クリップ大をそれぞれ取り付けます。この際、金属クリップ小は一番右のリブに当たるまで寄せて取り付けてください。(図5)

**注意** 金属クリップ小を一番右のリブに寄せる際、金属クリップ小がリブの上にならないように注意してください。



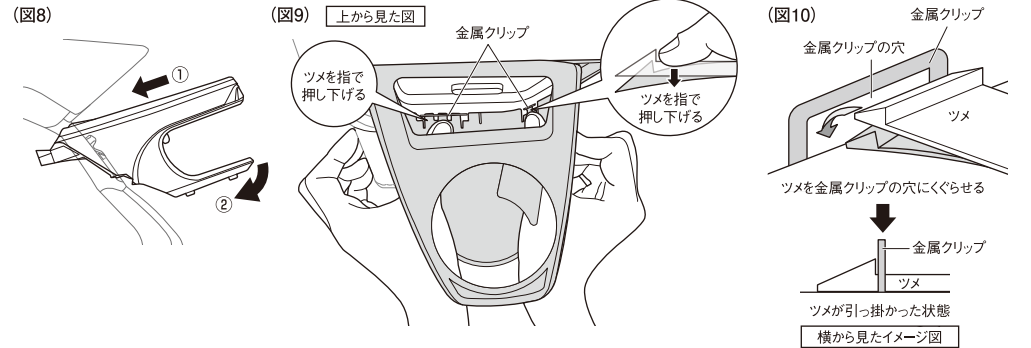
**6** 本体をあてがって(図2)本体背面のツメの位置(2箇所)と金属クリップ小・大の穴の位置が合っていることを確認します。金属クリップがズレないように注意しながら、シルバーパネルを元に戻します。(図6・図7)  
※金属クリップの穴位置がずれると本製品を正しく取り付けできません。

**7** 本体背面にある両面テープ剥離紙をはがします。(図7)



**8** エアコンフィンを上に向けて上側にすき間をつくり(図2)、本体上側を挿し込んで(図8-①)、本体にあるツメ2箇所(図7)を指で押し下げながら(図9)、金属クリップの穴(図6)にくぐらせるようにして引っ掛けます。(図8-②・図10)

**注意** ツメを押し下げずに挿し込もうとすると金属クリップが変形するおそれがありますのでご注意ください。

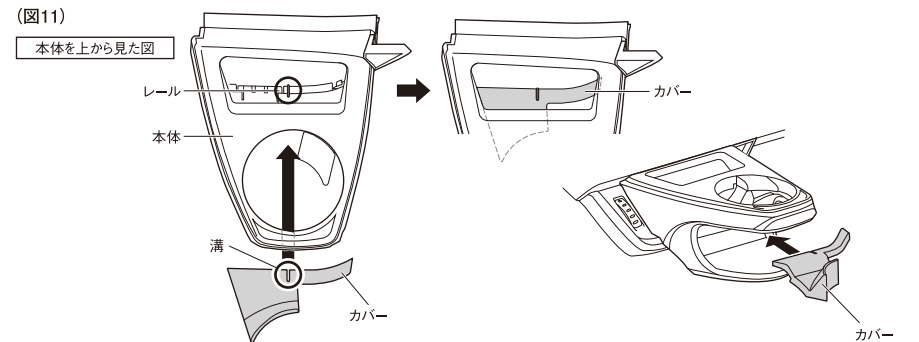


**9** 金属クリップ小・大にツメがしっかり引っ掛かっていることを確認し、両面テープがシルバーパネルに密着するように押さえつけて一度でしっかりと貼り付けます。(図6・図7)

**保護フィルム・両面テープ貼付時の注意**

- 注意**
- ・取り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
  - ・貼付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等をきれいに拭き取ってから貼り付けてください。
  - ・保護フィルム・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたらしないよう注意してください。
  - ・保護フィルム・両面テープの貼り直しはおやめください。
  - ・保護フィルム・両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用したりしないでください。
  - ・本製品を取りはずした後、粘着剤が残ってしまった場合は、市販のノリはかき剤を使用してください。
  - ・貼付面を傷める場合があります。

**10** カバーの溝を本体のレールに合わせてカチッとはまる所まで挿し込んで取り付けます。(図11)



**警告** ご使用前に必ずお読みください。

●走行中、運転者は安全のため絶対に本製品を使用しないでください。●未開封の炭酸飲料・ライター・エアソール製品等を収納しないでください。●危険物やタバコ・ライター等の火気は近づけないでください。

**注意** ご使用前に必ずお読みください。

- 用途以外の目的で使用しないでください。●無理な力による取り付け・取りはずしをしないでください。●本製品に強い衝撃を与えないでください。●ドリンク容器が傾くような安定しない状態での収納はしないでください。●走行状況によりドリンク容器が傾いたり、落下したりするおそれがあります。●ドリンク容器以外の物は収納しないでください。●フタのないドリンク容器・特殊なサイズや形状のドリンク容器・右図のような底面が平らでない形状のペットボトル等は収納しないでください。●ドリンク容器はフタを閉めて収納し、飲みかけのまま放置しないでください。●ドリンク容器を長時間放置しないでください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●乗車の度に本製品がしっかりと固定されているか確認してください。●乗降時、本製品に身体(手・足)や物等をぶつけないように注意してください。●使用状況や経年変化により、本製品に変色・劣化等が発生する場合があります。

